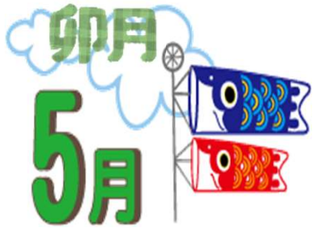
中ノ郷地区公民館だより



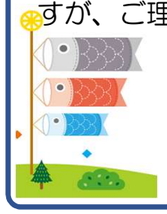
No.361 令和 7 年 5月 1 日
中ノ郷地区公民館
鳥取市覚寺118　電話 21-5393 FAX 21-5409
http://chiiki.city.tottori.tottori.jp/nakago-1/

中ノ郷地区公民館HPのQRコード

★★　各町内会の公民館配布物受取担当者さんへ　★★
次回「公民館だより6月号」発行日は5月26日予定です。

＜ゴールデンウィーク中の事務室閉室＞

中ノ郷地区公民館の事務室は、ゴールデンウイーク期間、下記の日程で閉室、開室いたします。ご迷惑をお掛けしますが、ご理解の程よろしくお願いいたします。



4月29日（火）閉室　5月　3日（土）閉室
4月30日（水）開室　5月　4日（日）閉室
5月　1日（木）開室　5月　5日（月）閉室
5月　2日（金）開室　5月　6日（火）閉室

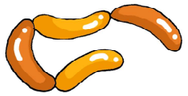
＜地域の仲間づくり事業＞

健 腸 教 室 ～健康の要“腸”～

ヤクルトでは、地域の皆様の健康維持にお役立ちすることを目的に、腸内環境と健康の関りを“わかりやすく”解説し、『腸を守ることが健康を守る』をメインテーマに出前健康教室を行っています。

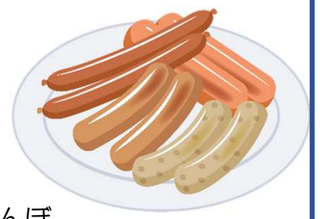
今回は、健康の要“腸”と題して、腸のはたらき、腸内環境改善ポイントについて学びます。

日　時：5月20日（火）
　　13:30～14:30
場　所：中ノ郷地区公民館
参加費：無　料　　定　員：20人
講　師：鳥取ヤクルトの坂本直美さん
　　（健腸マイスター）
申込み締切：5月9日（金）



≪ ウインナーづくり ≫

若桜町吉川より、平口さんご夫婦にお越しいただきウインナーづくりをします。　色々な薬味の入ったウインナーを作り持ち帰ります。



日　時：5月22日（木）
　　10:00～12:00
場　所：中ノ郷地区公民館
参加費：1000円　材料費
定　員：15人
講　師：手作りハム工房　つくしんぼ
申込み：4月28日（月）より受付開始
　　5月12日（月）まで受付

お問合せ先：中ノ郷地区公民館 TEL 0857（21）5393

＜特色ある公民館活動事業＞

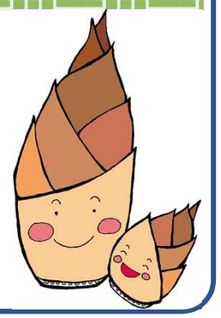
教 養 大 楽　開 講 !!

お待たせしました。今年度の教養大楽がスタートします。
地域の歴史を学びましょう！
第１回は、円護寺在住の美澤武さんにお話しをしていただきます。皆さんのご参加、お待ちしています。

日　時：5月12日（月）13:30～15:00
場　所：中ノ郷地区公民館　2階
内　容：「吉川経家と円護寺」について（講話）
定　員：ありません
申込み：準備の都合上、ご連絡をお願いします。
参加費：無料

教養大楽会員の募集案内

会員の特典：教養大楽の館外研修の案内をハガキで早めにお知らせします。
会員登録ご希望の方は、通信費（200円）を添えて名前・住所・電話番号を記載したものを公民館へお届下さい。



お問合せ先：中ノ郷地区公民館
　　TEL 0857（21）5393

消費者啓発巡回パネル展の実施予告

鳥取市消費生活センターでは、特殊詐欺や悪質商法をはじめとした消費者トラブルによる被害を未然に防ぐため、広報や啓発活動を行ってきていますが、この度、中ノ郷地区公民館にて最近のトラブル事例や相談窓口を紹介する「消費者啓発巡回パネル展」を実施します。

開催日程：6月13日（金）～6月23日（月）

～5月 行事予定表～

日	曜日	行　事・会　合	教室・サークル
1	木	公民館事業推進委員会	ヨーガ/ロコモ体操
2	金		健康マージャン教室
3	土	憲法記念日	
4	日	みどりの日	
5	月	こどもの日	
6	火	振替休日 自主防災会総会	
7	水		英会話/コーラス/歌おう会
8	木		ヨーガ/ロコモ体操
9	金		健康マージャン教室
10	土		囲碁同好会/高年クラブ チーム中ノ郷
11	日	自治会理事会	
12	月	**特／教養大楽開講式** 算数教室	書道
13	火		生花/絵手紙/健康体操/切り絵 なかよしサロン
14	水		英会話
15	木	民生児童協議定例会	ヨーガ/ロコモ体操
16	金		健康マージャン教室
17	土		囲碁同好会/高年クラブ
18	日	中ノ郷小学校・地区運動会	体育会
19	月	算数教室	健康体操
20	火	**地／健康講座**	生花/GO！郷！キッズ
21	水	**子／科学を体験教室①**	英会話/コーラス/歌おう会
22	木	**地／ウィンナーづくり**	ロコモ体操
23	金		健康マージャン教室
24	土		囲碁同好会
25	日	円護寺団地町内会定例会 覚寺口役員会	
26	月	**公民館だより発行日**	書道
27	火		健康体操
28	水	ふれあいディサービス	英会話
29	木		ロコモ体操
30	金		健康マージャン教室
31	土	しゃんしゃん結団式	囲碁同好会

子/子どもと大人のふれあい事業　地/地域の仲間づくり事業
特/特色ある公民館活動事業　人/人権啓発事業
ふる協/ふるさとづくり協議会

3, 4月開催された地区活動の様子

＜地域の仲間づくり事業＞

洋ランの育て方教室

日　時：4月17日(木)13：30～15:00
場　所：中ノ郷地区公民館 研修室２
講　師：霜村　文一さん(山城町)
参加者：８名

今年度最初の地域の仲間づくり事業は、山城町にお住まいの霜村さんに講師をお願いし、洋ランの育て方教室を開催しました。

参加者は、育てている洋ランを持ち寄り、それぞれこれからどうしたら上手く洋ランが育っていくか質問をしていました。皆さんは、自分の洋ランの生育状態を霜村さんに見てもらって、個々にアドバイスを受けて安心して帰られました。また、この日は初めて参加される方もおられ、霜村さんから洋ランの株分けを頂きました。

霜村さんには、毎年この時期に公民館の玄関に綺麗なランを飾って頂いたり、このように講師として講座のお世話になっています。

ここに、お礼申し上げます。

✿参加者の声✿

- 先生に見てもらって、また元気に育ちそうです。
- 楽しく学ぶことができました。ありがとうございました。
- 具体的に育て方や手入れの仕方を伺え、とてもためになりました。
- いつも丁寧に教えて頂いて、ありがとうございます。

＜特色ある公民館事業＞

ふるさと教養大楽
閉講式＆マジックショー

日　時：3月２６日（水）10:00～11:00
場　所：中ノ郷地区公民館 ２階
参加者：１５名
マジシャン：井島　暁洋さん

令和６年度の公民館事業の締めくくりに、マジックショーと教養大楽の閉講式を実施しました。

式の最初に、井島さんによるマジックショーを行い、皆さんは不思議さと手際よさに感動を持たれていました。次に、令和６年度に教養大楽で訪ねた研修場所等での写真スライドショーから一年を振り返り、仲間との想い出話にはずんでいました。最後に、閉講式において皆勤賞３人に表彰と副賞の授与式が行われ、無事に終了しました。

今年度もたくさんの方々にご参加いただきありがとうございました。令和７年度も楽しく学べる事業を企画していきます。皆さんのご参加お待ちしています。

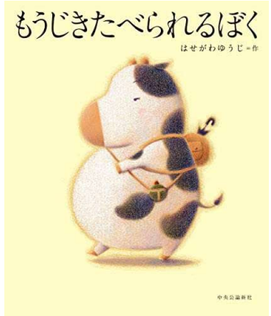
公民館職員一同

参加者の声
★どのように勉強されたのか興味シンシン！
★新聞紙のマジックには感動した
★とても不思議！　多くのマジック楽しかったです

新刊図書の案内

＜人権の図書＞

中ノ郷地区人権教育推進協議会さんより、以下の2冊の図書を寄贈いただきました。



はせがわ　ゆうじ作
中央公論社

小さな子どもたちと楽しそうにしている母親の姿を遠くから見つめる一頭のウシ。
彼はもうじき食べられる運命なのでした。食育や親子の絆がさりげなく描かれている大人にもおすすめしたい1冊です。

【Hatena Blogより】本当の自分に出会える1冊
今ある人生で満ち足りた時間を創り出せたらと思います。

失言研究所編　黒川伊保子解説
サンクチュアリ出版

100の気の利いた言葉をかけるよりたった１回の失言を避けよう
黒川伊保子解説より
「ふと口をついて出る言葉には、光と影がある。言う人が光を見て、言われた人が影を見たとき、人はこれを失言と呼ぶのである。
「失言図鑑」は、影の出来ない言葉の宝庫。失敗できない日のために、一度は見ておくといい」

＜2025年本屋大賞１位＞

阿部 暁子著　　講談社

一緒に生きよう。あなたがいると、きっとおいしい。
やさしくも、せつない。この物語は、心にそっと寄り添ってくれる。

最愛の弟が急死した。29歳の誕生日を祝ったばかりだった。姉の野宮薫子は遺志に従い弟の元恋人・小野寺せつなと会うことになる。無愛想なせつなに憤る薫子だったが、疲労がたたりその場で倒れてしまう。

実は離婚をきっかけに荒んだ生活を送っていた薫子。家まで送り届けてくれたせつなに振る舞われたのは、それまでの彼女の態度からは想像もしなかったような優しい手料理だった。久しぶりの温かな食事に身体がほぐれていく。そんな薫子にせつなは家事代行サービス会社『カフネ』の仕事を手伝わないかと提案する。

食べることは生きること。二人の「家事代行」が出会う人びとの暮らしを整え、そして心を救っていく。

＜子どもと大人ふれあい事業＞

科学を体験教室①　　主催：青少年育成中ノ郷地区会議

セッケンで動く船づくり

日　時：4月21日（月）13：00～15：00
場　所：中ノ郷地区公民館　２階
講　師：中ノ郷地区公民館職員
参加者：子ども ３９人　大人 5人　計 ４４人

この科学を体験教室は、科学の原理に基づくものづくり体験を通じて子どもたちに科学の不思議さや楽しさを理解してもらうことを意図して企画したものであります。今回は、中ノ郷小学校の学習参観日の振替休業日を利用して実施されました。

参加者は、公民館職員の指導のもと、水の表面張力の現象についてクイズ形式による解説を受け、続いて各自が準備してきた食品トレーをハサミで大小の船型に切り取りました。完成した船にセッケンを着け、水に浮かべると遅いスピードで動き出しました。子どもたちは、不思議さと驚きで歓声があがりました。

しかし、水の容器が小さかったため、溶け出した洗剤により十分な表面張力を引出すことができず、動かなくなった船を見て少し残念そうな様子でした。この失敗からも、表面張力が船にどのように作用しているのかを理解することができました。